



# Kouryo 陵 雲 High School

〒031-0011 千葉県八戸市田向三丁目2番6号 / 電話 0178-44-3866 / FAX 0178-43-9077  
http://kouryo-high-school.com / メール kouryo@chibasakuen.ac.jp

## 令和2年度卒業生



### 高き希望を 星につながん

※撮影時は、直前まで全員マスクをし、シャッターを切る際に一時マスクを外してもらいました。

### 各種表彰

○日本私立中学高等学校連合会会長賞

関 桃香 (道仏中学校出身)

○青森県高等学校PTA連合会会長賞

鈴木 広美 (米沢市立第二中学校出身)  
武部満理亜 (北稜中学校出身)

○青森県私立高等学校保護者会連合会会長賞

原 彩乃 (階上中学校出身)

○成績優良賞

関 桃香 (道仏中学校出身)

○特別功労賞

鈴木 広美 (米沢市立第二中学校出身)

○努力賞

櫻川 桃子 (湊中学校出身)

佐々木美空 (根城中学校出身)

荒川諒之助 (第三中学校出身)

上村 琢磨 (三条中学校出身)

加藤 翔 (下長中学校出身)

高橋 龍 (仙台市立茂庭台中学校出身)

谷川 優成 (東中学校出身)

堀川 諒輔 (是川中学校出身)

櫻川 桃子 (湊中学校出身)

長谷川慎乃佑 (北稜中学校出身)

〔華道部〕

〔太鼓部〕

○三カ年皆勤賞

工藤 朝日 (三条中学校出身)

清水 悠生 (根城中学校出身)

鈴木 広美 (米沢市立第二中学校出身)

関 桃香 (道仏中学校出身)

庭田 康晴 (三条中学校出身)

長谷川慎乃佑 (北稜中学校出身)

○三カ年精勤賞

荒川諒之助 (第三中学校出身)

小保内晴彦 (北稜中学校出身)

加藤 翔 (下長中学校出身)

櫻川 桃子 (湊中学校出身)

佐々木涼介 (第一中学校出身)

高橋 龍 (仙台市立茂庭台中学校出身)

谷川 優成 (東中学校出身)

千葉 光稀 (下長中学校出身)

武藤 凜 (第一中学校出身)

荒川諒之助 (第三中学校出身)

加藤 翔 (下長中学校出身)

工藤 朝日 (三条中学校出身)

櫻川 桃子 (湊中学校出身)

佐藤陽菜乃 (第三中学校出身)

○一カ年皆勤賞

荒川諒之助 (第三中学校出身)

加藤 翔 (下長中学校出身)

工藤 朝日 (三条中学校出身)

櫻川 桃子 (湊中学校出身)

佐藤陽菜乃 (第三中学校出身)

○一カ年精勤賞

小保内晴彦 (北稜中学校出身)

上村 琢磨 (三条中学校出身)

佐々木涼介 (第一中学校出身)

武部満理亜 (北稜中学校出身)

谷川 優成 (東中学校出身)

千葉 光稀 (下長中学校出身)

向井 鈴音 (下長中学校出身)

○茶道免状

〔裏千家初級入門・小習・茶筥点〕

3年 櫻川 桃子 (湊中学校出身)

○華道免状

〔池坊初等科初伝・席札〕※いけばなの作品の横に置く池坊の名札

3年 櫻川 桃子 (湊中学校出身)

○漢字力テスト成績上位者

95・0 1年 岩沢菜々子 (鮫中学校出身)

96・5 2年 伊藤 大樹 (第三中学校出身)

95・5 2年 栗橋 美妃 (第一中学校出身)

92・5 2年 島守 春姫 (三条中学校出身)

92・0 2年 向 絢音 (三条中学校出身)

91・1 2年 三浦 真幸 (階上中学校出身)

91・0 2年 境 瑠南 (湊中学校出身)

90・0 2年 若本 京良 (第一中学校出身)

○東奥少年少女文芸大会入賞者 (東奥日報社主催)

〔短歌部門〕 (2月25日朝刊掲載)

佳作 2年 向 絢音 (三条中学校出身)

〔川柳部門〕 (2月26日朝刊掲載)

佳作 1年 富田 義輝 (湊中学校出身)

〔川柳部門〕 (2月27日朝刊掲載)

佳作 3年 佐々木美空 (根城中学校出身)

### 《令和2年度卒業生による卒業記念品》



今年度の卒業生から記念品として、電子掲示板が贈られた。掲示板は、行事の写真や動画などを楽しむことができ、生徒はもちろん、PTAの方々や来校者にも学校の様子を知ってもらうアイテムとして活躍しそうだ。

# 高文連連盟賞受賞

## バトン部鈴木さん、活躍認められ 昨年に続いての受賞



バトン部部長の鈴木美さん(3年・米沢市立第二中学校出身)が、青森県高等学校文化連盟より「連盟賞」を受賞した。この賞は、目覚ましく優秀な成績をおさめ県文化活動に貢献した個人に贈られる賞で、鈴木さんは2年連続での受賞となる。卒業と同時に故郷山形に帰る鈴木さんが受賞の喜びを語ってくれた。

部長 3年 鈴木 広美(米沢市立第二中学校出身)

この一年、たくさんの方々とお会いする機会でもあった。練習の成果を発揮する大会の場がコロナウイルスの影響でなかなか開催できず、私たちがバトン部にとっては我慢と忍耐の年でした。それでも、毎日練習を頑張りました。周囲からは、本番もないのにどうして練習をしているのかと言われたこともありました。一番の理由は、これまで当たり前になっていたことができてきたことへの皆さんへの感謝の気持ちです。いつでも演技できるように、自分のため、チームのために練習に取り組みました。くじけそうなきもありませんでしたが、このような賞をいただくことができ、続けてきて良かったです。今後、コロナウイルスが収束し、バトンを披露できる場ができたなら、後輩たちには思いきり楽しんでのびのびと活動してほしいと思います。バトン部を始め向陵生の活躍を楽しみにしています。

# 新社会人として

2月8日(月)、八戸プラザホテル別館アバンホールを会場に、今年で3回目となる新社会人スタートセミナーが行われた。このセミナーは、新規卒の就職内定者等を対象に、早期離職を防止し、職場に定着させることを目的とした各地区の公共職業安定所や雇用対策協議会との共同により開催している。本校からは7名が参加し、オフィス代表の大坂彰子氏から労基法に関するセミナー、「内定はゴールではない」と題した講話(社会人としての心構え)を聞いた。参加した生徒たちは、「新しい環境に不安があるのは皆同じところだ、早く仕事を覚えて会社として社会に貢献できる人になりたい」と抱負を述べていた。

# 2年生進路講話



2月15日(月)、LHRの時間を使い2年生の進路講話が行われた。2年生は就職希望者と進学希望者に分かれ、3年生から進路決定に至るまでの講話を聞いた。4年制大学への進学が決まっている谷川優成君(3年・東中学校出身)は、パワーポイントを使ったプレゼンテーションがあったため、その準備に時間を要したとのこと。しかし、面接やプレゼンテーションともいろいろな先生方と何度も練習しアドバイスをもらったことで、自信を持って受験に臨むことができたと話した。コロナ禍での進路活動となる2年生は、今後ますます多様化した受験に対応していかねばならない。

# 1年生調理実習



2月15日(月)、1年生の家庭総合の時間は2時間続きで調理実習を行った。今回のメニューは、カルボナーラとデコレーションケーキ。どちらも生徒が好きなメニューとあって、生徒たちは実習前から楽しみにしていた様子。カルボナーラを作ったことのある生徒の中には、みそを入れて作ったのは初めてという生徒もおり、「こくが出て美味しい」と話していた。また、この日は1年生の担任、田嶋先生の誕生日ということもあり、各班の感謝の気持ちを込めて、工夫を凝らしたデコレーションケーキの作成に奮闘していた。

# 着こなしセミナー

2月16日(火)、紳士服のコンナから清水さん、上住さんのお二人をお招きし3年生対象の着こなしセミナーを行った。

た。3年生は3回目となるセミナーで高校卒業後、入学式や入社式、就職活動にどんな服装で行けばいいのか、アドバイスをいただいた。例年であれば、生徒たちが実際にスーツを着用し、着こなしのポイントを一つ一つ確認しながら行うのだが、今年度はスライドを見ながらの説明となった。清水さんは、「おしゃれと身だしなみは、どちらも身なりを整えるという意味では似ているが、目的が違う」と述べ、「相手から見えて清潔感、きちんと感があり、好印象を感じていただくような服装を」と結んだ。生徒たちは、これまでは冠婚葬祭すべて制服で良かったが、今後は一人の大人としてどうスーツを着こなすか期待に胸を膨らませるとともに、社会人として相手のために身だしなみを整える重要性について学んだ。



# 3年生を送る会

2月19日(金)、生徒会主催で3年生を送る会が開かれた。新生徒会役員たちは、コロナウイルス対策を実施しながら、いかに楽しい企画にできるか頭を悩ませたという。レクリエーションは、体育館と各教室に分かれて同時進行したり、クリアボードを活用するなどしながらクラス対抗戦を楽しんだ。結果は、チームワークの良さを見せつけ3年1組が優勝、3年2組が準優勝となった。また、軽音楽部、バトン部、太鼓部によるステージ発表は声援を我慢し、拍手で応援にかえた。ここ数年行っているPTAの皆さんによる炊き出しを行うことはできなかったが、全校で集う今年度最後の行事を終始和やかに過ごし、終わりは3年間の思い出を振り返るスライドショーで締めくくった。



# 主権者教育

2月22日(月)、2年生のLHRにおいて社会科の堀川誠先生による「主権者教育」を実施。講演では、なぜ選挙権が満18歳に引き下げられたのか、有権者として身につけるべき資質等、選挙に関するさまざまな説明が行

われた。お話の中で若い世代の投票率が低いことについて触れ「たった一人の一票と思うかもしれませんが、その一票は重い一票です。投票しないと何も始まりません」と述べた。2年生の中で、最初に18歳になる吉田光汰君(根城中学校出身)は、「自分たちの将来のためには、若い世代が選挙に興味を持つことが大切だと思えます。あと数ヶ月で18歳になるので、家族と選挙について話をしたり、選挙について自身でも調べたりして選挙にのぞみたいと思います」と感想を述べた。



# 同窓会入会式

2月22日(月)、同窓会入会式が行われ、本校同窓会「陵雲会」に3年生が入会した。会の初めには、同窓会副会長柳川泰孝さんによる歓迎の言葉と自身の経験談を交えながら「失敗を恐れないこと」との挨拶があった。続いて校長先生より他人に対する思いやり「怒」の心を持つこととの激励の言葉が贈られた。また、同副会長から入会の記念として卒業証書ホルダーが手渡された。回生委員を務める加藤翔君(下長中学校出身)と清水悠生君(根城中学校出身)が受け取り、皆に披露した。その後、一人一人、自己紹介を兼ね卒業後の進路や抱負を語った。県外の専門学校に進学する武藤凛さん(第一中学校出身)は、「将来は、海外に行って映画製作に携わりたいです」と笑顔で夢を語ってくれた。今年度は、会食はできないため、入会した3年生全員に陵雲会から昼食のお土産が配られた。生徒たちは、卒業式までの3年生で過ごす時間をじっくりとくみしめている様子だった。



